

秋です。月の綺麗な季節となりました。今月は月の写真集の紹介です。

『フル・ムーン』

マイケル・ライト／編集 檜垣嗣子／訳 新潮社 写真集

<お勧め年齢>

幼稚園☆☆☆ 小低学年☆☆☆ 小中学年☆☆☆ 小高学年★☆☆ 中学生★★☆
高校★★★ 一般★★★

(★が多い年齢の子どもにお勧めです。)

<本の紹介>

初めて月に着陸した宇宙船の名前を皆さんは知っていますか？

そう、1969年に宇宙へ旅立ったアメリカのアポロ11号です。アポロという宇宙船は、実は17号まででありこれらの宇宙船からは32,000枚という大量の写真が撮られていました。けれども、当時世間に発表されていたのは、そのうちのたった数枚のみだったのです。

人類初の月面着陸から30年経った1999年、NASAは始めて900枚の写真を外部に貸出すことを許可します。それらの写真をもとに、写真家マイケル・ライトがこの写真集を作りました。

あるがままの姿であった月に降り立つ人類。月から見た地球。現代に生きる私たちは、何を思うのでしょうか？

<子どもに手渡すときのポイント>

「人類の月面着陸」という人類史上大きな出来事を、そのままリアルに写真集にした本書は、美しいとともに人類のあり方、環境、科学についてなど様々な思いを読者に思い起こさせてくれます。

中学生以上の子どもには、巻末についている資料や文章も紹介してあげると更にこの本の価値が増すのではないのでしょうか？

お勧めは1999年に出版された30cm×30cmの大判の本ですが、これは現在手に入りません。22cm×22cmのコンパクト版が2002年に出版され、2940円で手に入ります。巻末に収録されている文章がひとつ割愛になっていたり、資料が簡略になっていたりしますが、写真そのものは変わっていません。



このコーナーで紹介した本はお近くの図書館や書店にあります。ぜひ手に取ってみてください。